

鎌蔵 3 3.5 IDE 取り扱い説明書

注意!! 本製品を使用される前に

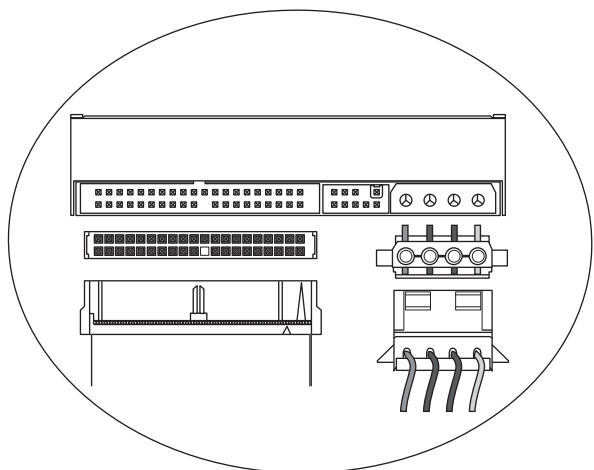


当製品に使用されるハードディスクの設定を「マスター」にしてください。
使用されるハードディスクにデータが入っている場合は事前にバックアップされる事をお勧めします。弊社は誤った組み込み、使用法その他の予期しない事由によりデータが失われた場合の保証は一切致しかねます。

■本製品の組み立て

- ①製品本体の底面より2つのネジを外していただき、ハードディスク組み込み用パネル(基板)を取り外し、お持ちのハードディスクを組み込んでください。(IDEケーブル、電源ケーブルをそれぞれ接続してください。)組み込まれた後、基板側面よりネジで固定してください。
IDEケーブル、電源ケーブルの逆差しに気を付けてください。(図参照)
- ②ハードディスクが組み込まれた基板を製品本体に挿入しネジ留めしてください。
- ③お持ちのパソコンを起動しUSBポートの正常動作を確認してください。
- ④製品本体とパソコンを付属のケーブルで接続してください。次に付属のACアダプタを接続し製品本体の電源ボタンをONにしてください。接続が確認されると製品本体内のハードディスクがスピンドルアップし製品本体のLEDが点灯します。
- ⑤Windows XP/Vista/7/10.2以降のMac OSではソフトウェアドライバのインストール作業は不要です。

★ハードディスクがフォーマットされていない場合は、マイコンピュータに表示されません。ハードディスクのフォーマット方法については、弊社ホームページのQ&Aをご参照ください。



Q & A

Q.以前使用していたHDDをそのまま使うことはできますか？

A.必ず動作できるという保証はできません。

以前使用していたHDDのパーティション作成時にIDEコントローラーのドライバが組み込まれ、USB大容量デバイスのドライバで正常動作しない可能性があるためです。

ご使用になるときはパーティションを再度作成しなおしてご使用くださいますようお願い致します。

Q.パソコンに接続しても、マイコンピュータに表示されない。

A.●HDDのパーティションが設定されていない。

HDDを新規でご購入の場合はほとんどのHDDについてはパーティションの作成(フォーマット/DOS領域の作成)という、使用されるOSにあわせた設定を行わなければなりません。

パーティションの作成については同Q&Aの『パーティションの作成、フォーマット方法がわからない』の項目をご確認ください。

Q.Windows7/VistaでフォーマットしたHDDがWindowsXP/2000などで認識しない。ディスクの管理上で認識はしているが、「GPT 保護パーティション」と記載され、アクセスすることができない。

A.Windows7/Vistaにてフォーマットされた際に、パーティションテーブルの設定を「MBRディスク」ではなく、「GPTディスク」にて設定された場合、64bitのWindowsXP以外のOSでは「MBRディスク」のみが対応となっているため、内部データ保護のために「GPT 保護パーティション」と表示されアクセスが拒否されます。

両OSでデータの共有を図るためには、内部のデータのバックアップを取って頂いた上で、Windows7/Vistaにて「GPTディスク」から「MBRディスク」への変換作業を行って頂く必要がございます。

具体的な変換方法等はOSでの問題となるため、マイクロソフト様にお問い合わせ頂きますよう、お願い申し上げます。

Q.パーティションの作成、フォーマット方法がわからない。

A.弊社製品のHDDケースをご利用いただく場合、HDDはパーティションの作成/再作成およびフォーマットを行って頂かないと正常動作しない場合がございます。

方法については下記参照

Windows7 <http://www.scythe.co.jp/faq/hdd-format-7.html>

WindowsVISTA <http://www.scythe.co.jp/faq/hdd-format-vista.html>

Windows2000/XP <http://www.scythe.co.jp/faq/hdd-format2000.html>

パーティションの形状について

FAT16 2GBを超えるパーティションは認識できません。

FAT32 最大32GBまで作成できます。

また、WindowsMEで作成された32GB以上のFAT32パーティションも利用可能です。

1つのファイルの最大容量は4GBまでです。

NTFS パーティション・最大ファイル容量に制限はありません。

Q.「デバイス、汎用ボリュームを停止できません。後で・・・」等のメッセージが出て安全な取り外しが行えない。

A.上記エラーメッセージはデータ転送中などに接続が切れてしまう事を防ぐために表示されます。

解決方法としては下記となります。

●本製品に保存されているデータへのアクセスをすべて終了させたあと、安全な取り外しを行ってください。

●メモリ不足のために安全な取り外しができない可能性がございます。他のアプリケーションを終了させたあとで、安全な取り外しを行ってください。

なお、PCから接続を切る場合は必ず、タスクトレイのアイコンより「安全な取り外し」を行ってください。

強制的にコネクタを抜いたりなどを行うと転送が完了していないためにデータの破損、最悪の場合はHDD自身の破損へ繋がる場合がございますのでご注意ください。

Q.長時間転送を行っている時に、「遅延書き込みエラー」が表示され、本製品の接続が切断する。

A.上記のエラーメッセージは、データ転送中に過度にUSBデバイスへ負荷が掛かっている、または、不安定なために表示されます。

解決方法としては下記となります。

●USBハブを経由して接続している場合は、本製品をPCに直接接続してください。

●メモリ不足の為、PCが不安定になっている可能性がございます。他のアプリケーションを終了させてから再度、転送を行ってください。

●タコ足配線等により、安定した電力の供給が行われていない可能性がございます。

■本製品の故障・データの保管において注意事項

※本製品の使用にあたって、一般的なデジタルメディア記憶装置を取り扱う場合と同様、定期的にデータのバックアップを必ず行ってください。

※間接的、偶発的、結果的または特殊な損害を被った場合、また、本製品によって直接、または間接的に利益や財産、データの損失が生じた場合や装置が使用できなくなった場合は、予見で可能であったとしても弊社は一切の責任を負いません。

●信頼性の無いファイルは使用しないでください。

Winny、WinMX等の不特定多数の人間が自由にダウンロードできる信頼性の無いファイルのご利用はウイルスの感染により、データの破損、故障の原因となります。

●『安全なハードウェアの取り外し』行わないで、本製品を取り外しをしないでください。

『安全なハードウェアの取り外し』を行わず、本製品を取り外してしまいますと、保存されているデータの破損、故障の原因となります。

●データ転送中の本製品の取り外し、パソコンの電源を切ったり再起動しないでください。

データ転送中パソコン側の電源を切ったり再起動させるとデータの破損、故障の原因となります。

●テレビやスピーカー、磁石などの本製品に近づけないでください。

磁気を帯びたものを本製品に近づけるとデータの破損、故障に繋がります。

●本製品をフォーマットする際はデータの確認を必ず行ってください。

本製品をフォーマットしますと、データの復元はできません。

ハードディスクケースをご使用の際の注意事項

【はじめに】

この度は、本製品をご購入頂き誠にありがとうございます。
ご使用頂く前に必ず本説明書をお読み頂きますようお願い致します。
また、製品についての詳細情報、サポートに関する情報については弊社ホームページをご覧ください。

製品情報 <http://www.scythe.co.jp>

サポート情報 <http://www.scythe.co.jp/support.html>

【保証規約】

- 本製品の保証はお客様のご購入日より起算し1年間とし、株式会社サイズ(以下弊社)の対応は本製品の修理もしくは交換に限ります。
- 本保証を受ける際、本製品及び本パッケージと、本製品のお買上明細もしくはご購入店発行の保証書をご購入店にお持ちください。
- 本保証は、弊社の意図した正常な状態での取り付け及びご使用における本製品の機械的トラブルに限られ、本製品を使用した結果生じた全ての直接的、間接的損害(ハードウェア、ソフトウェアの損傷及びダウンタイム等による逸失利益)に対しての保証は致しかねます。インストール作業中および輸送中の事故に対しても同様です。
- 特定機種でのみ発生する相性等の動作不良に関しては保証致しかねます。
- 本製品の記載スペックは、弊社もしくは製造メーカーの検証環境での計測値を元にしており、全ての環境で同様の数値を示すことを保証するものではありません。
- 弊社は、改良のため予告無く本製品の仕様を変更する場合があります。
- 本製品をコンピュータにインストールした場合は以上の条件にご同意頂いたものと致します。
- お使いのコンピュータ及び接続機器の注意事項をよくお読みになってからご使用ください。

■危険 次の事項は火災や感電等の危険があり、死亡や大怪我の原因となります。

- 油煙・湯気・湿気・ほこりの多い場所でのご使用・保管
上記のような場所にて、ご使用・保管は火災や感電の原因となります。
- 本製品内部に水や異物の混入
水や異物がはいると火災・感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは使用しないでください。
- 本製品の内部を開封
本製品及び付属のケーブルはむやみに開けたり改造したりすると火災や感電の原因となります。
- 付属のケーブルを傷つけない
付属のケーブルを傷つけると、火災や感電の原因となります。
熱器具に近づけたり、加熱させないでください。
ケーブルを抜く時は必ず、コネクタ部を持って抜いてください。
重いものを載せたり、引っ張ったりしないでください。
ケーブルを加工しないでください。

■本製品の発熱についてのご注意

- 使用中に本製品の表面が熱くなることがあります。
データの転送頻度により発熱してしましますが故障ではありません。
- 使用中に本製品及び付属のケーブルが普段よりも異常に熱くなったとき
本製品(付属ケーブル含む)から異常な発熱があった場合は、本製品を取り外してください。
- 注意 次の事項は怪我や周囲の物品に損害を与えたりすることがあります。
- 本製品を使用中、パソコンや本製品を布や紙等でふさがない。
本製品、またはパソコンの発熱により故障・火災の原因となります。
- 本製品をぬれた手で使用しないでください。
ぬれた手で本製品を抜き差しすると、感電の原因となります。
- コネクタはきちんと接続してください。
コネクタはまっすぐに差し込んでください。斜めに差し込むとピンとピンがショートして、故障・火災の原因となります。
コネクタを奥まできちんと接続してください。中途半端に接続すると故障・火災の原因となります。
- 直射日光の当たる場所や熱器具の近くに保管・設置しないでください。
直射日光にあたる場所や熱器具の近く、高温になった車の中など気温の高い場所では、本製品の内部の温度が上がり、故障・火災の原因となります。
- 本製品の上に重いものを載せないでください。
故障の原因となります。
- 本製品に強い衝撃を与えないでください。
故障の原因となります。

保証書

お客様 記入欄	ふりがな お名前
	ご住所 〒
	TEL () -
ご購入日	年 月 日
製品名	
型番	
シリアル番号	
保証期間	お買い上げ日より 年間 年 月 末日まで 販売店名記入欄に購入店名と購入日の記載のない場合は、購入時のレシートもしくは領収書(コピー可)に記載の日付を購入日とします。
販売店	住所・店名 TEL () - 印
年月日	サービス内容